

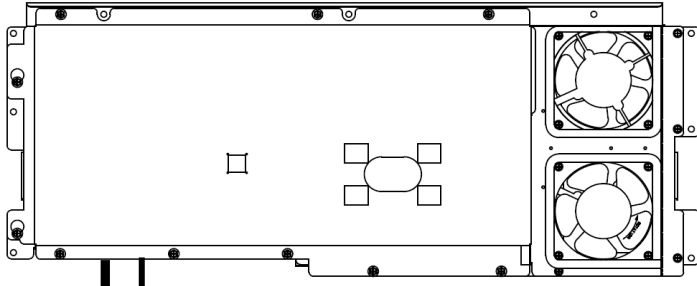
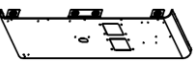
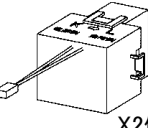
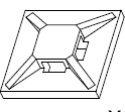
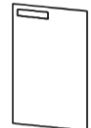
アクティブフィルタ取付要領図

対象機種	FDC(S)P3351, 4001, 4501LXZ
	FDC(S)P5001LXZ-N

- ・本書はアクティブフィルタ取付要領を示します。
必要部品を確認の上、取付手順に従い作業を実施してください。
- ・各項目の作業終了の都度、「工事チェックシート(4/4)」に従い確認を行ってください。
- ・高所作業があります。上るための作業台を準備し、安全に注意して作業してください。
- ・室外機の上に工具等を置かないでください。
室外機内に落下し配管等を傷つけるリスクがあります。

安全上のご注意

- ・製品の運搬は十分注意し、梱包箱を持って行ってください。
PPバンドを持って製品を運搬すると、バンド破損、落下等のリスクがあります。
- ・アクティブフィルタを室外機に組付する際は、製品を落下させないよう、十分注意して作業を行ってください。
- ・配線は確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないよう固定してください。
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災などの原因になります。
- ・濡れた手でスイッチを操作しないでください。感電の原因になることがあります。
- ・アース(接地)は確実に実施してください。
- ・正しい容量のヒューズ以外は使用しないでください。
- ・素手で板金などに触れるとケガをする場合がありますので保護具をご使用ください。
- ・分解・改造は絶対にしないでください。

本体		パーツセット			
 弱電 ・信号線(白コネクタ) ・CT線(黒コネクタ) 強電 ・電源線(黒線) ・アース線(緑線)※AFUSのみ		①パネル	②吸排気口	③カレントトランス(CT)	④タッピンネジ ※1
			 X2個	 X2個	 (全長12mm) X18個
		⑤タイマウント	⑥結束バンド	⑦結線銘板	⑧高温注意ラベル
		 X3個	 L=100 X8個		
		⑨異常表示説明書	⑩塩害ラベル		
			 (AFPSのみ)		

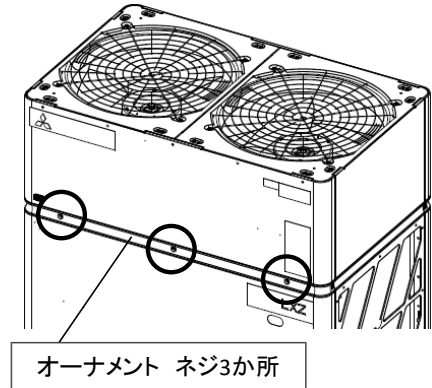
※1. アクティブフィルタ組付用および室外機コントロールリッド用のネジは全長12mmに対し、室外機パネル用のネジは全長17mmと長さが異なります。
アクティブフィルタ組付作業時に、長さ違いのネジが混ざらないよう注意してください。

取付手順

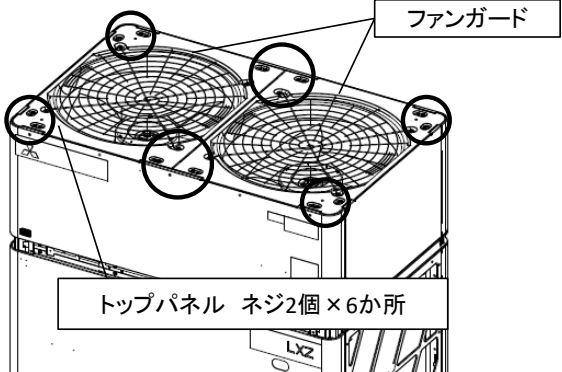
1. 室外機の外板パネルの取り外し

※パネルの両サイドは爪で引っ掛ける構造となっているため、上方へずらしながら取り外してください。
詳細は室外機据説を参照ください。

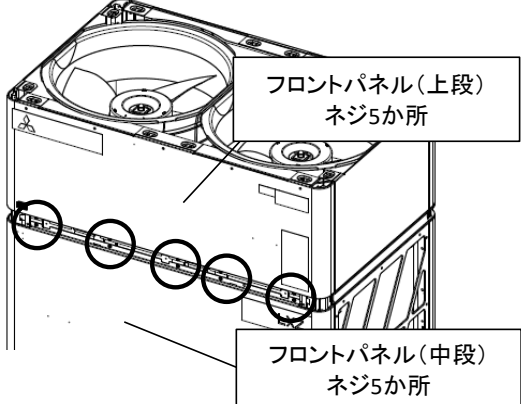
(1)ネジを外しオーナメントを取り外してください。



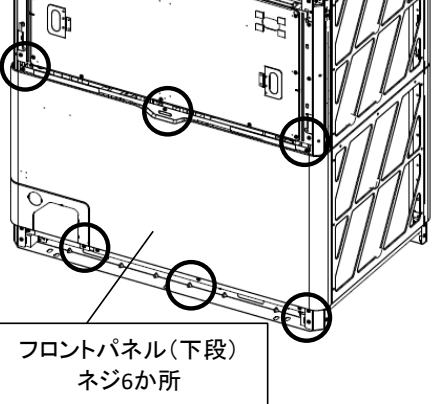
(2)ネジを外しトップパネルを外してください。
※取り外す際、ファンガード(ワイヤ部品)は引っ張らないでください。



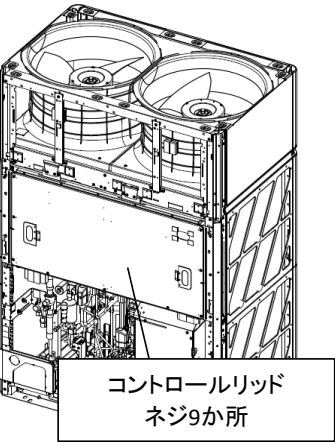
(3)ネジを外しフロントパネル(上段、中段)を外してください。



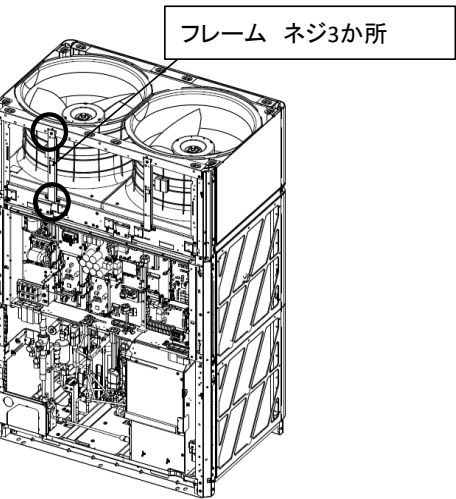
(4)ネジを外しフロントパネル(下段)を外してください。



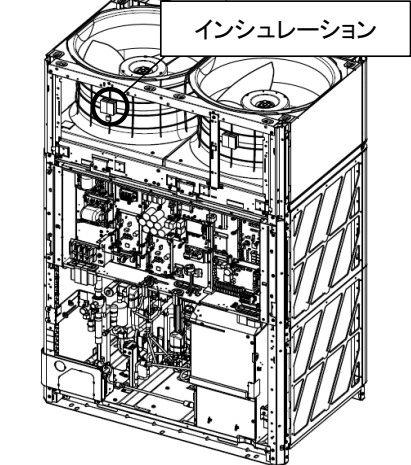
(5)ネジを外しコントロールリッドを外してください。



(6)ネジを外し左側のフレームを外してください。



(7)下図に示すインシュレーションを取り外してください。

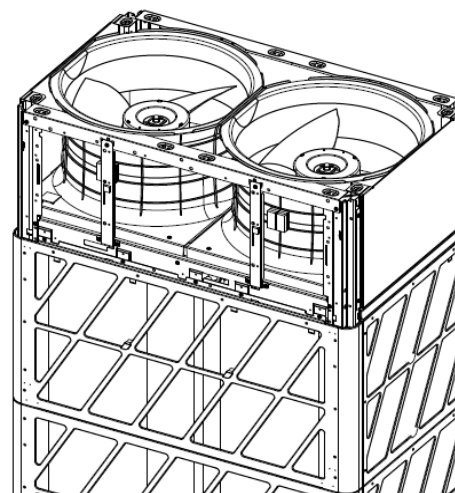
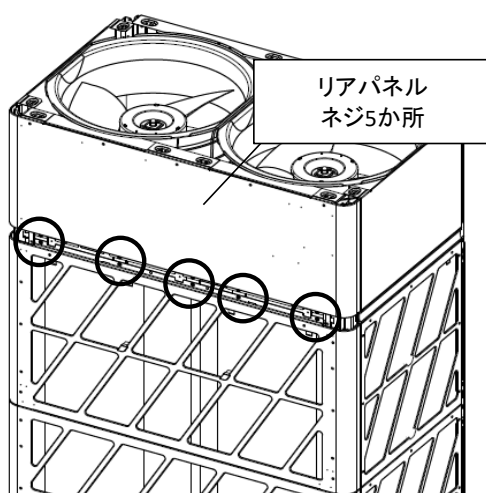
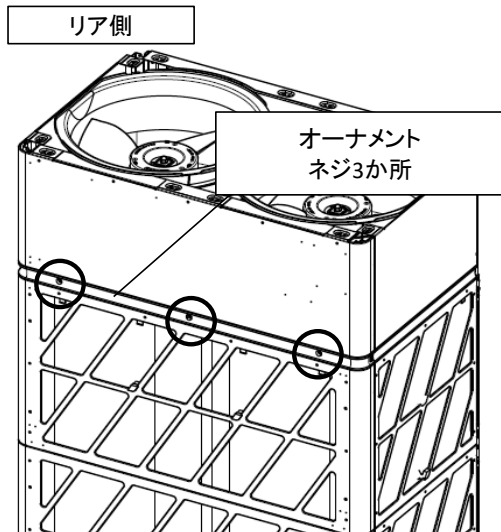


2. フロントパネル(上段)+装置銘版を室外機リア側へ組付

(1)ネジを外しオーナメントを取り外してください。

(2)ネジを外しリアパネルを外してください。

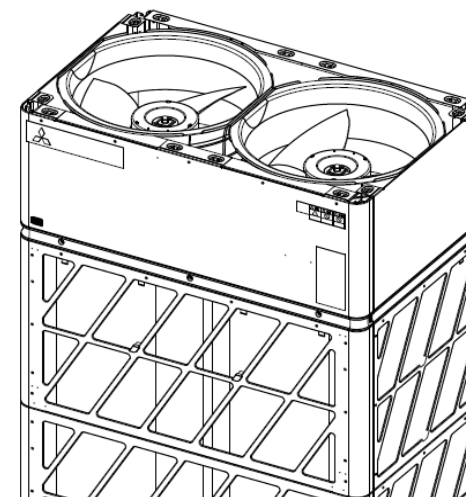
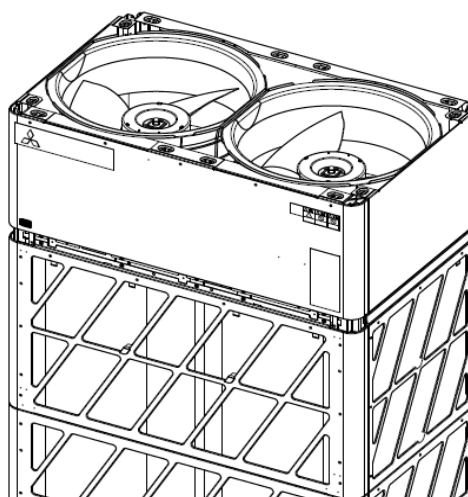
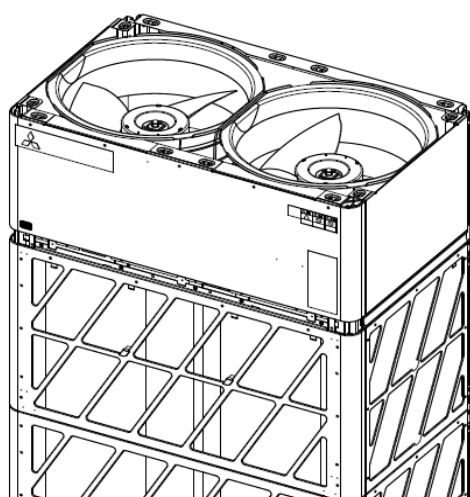
(3)リアパネルを外した状態



(4)1.(3)で取り外したフロントパネル(上段)をリア側に取付してください。

(5)2.(2)で外したタッピンネジ(長さ17mm)5個を用いて、パネルを固定してください。

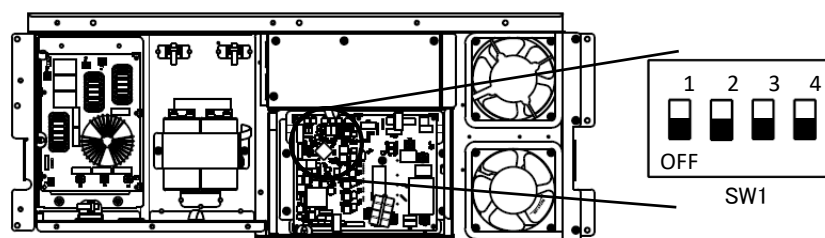
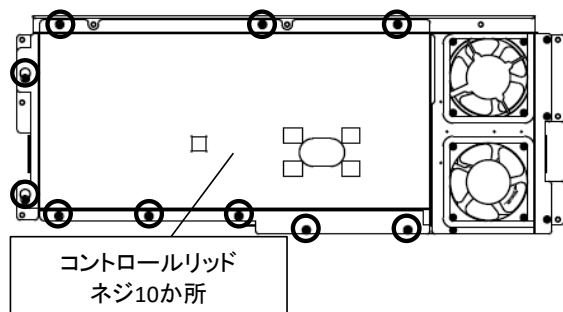
(6)2.(1)で外したネジとオーナメントを元通り取付してください。



3. アクティブフィルタのSW設定【取付前の作業】

(1)アクティブフィルタ本体のリッドを外してください。

(2)制御基板上にあるSW1が全てOFFであることを確認してください。(工事チェックシート a 項)

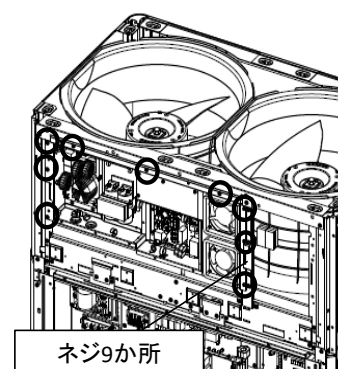
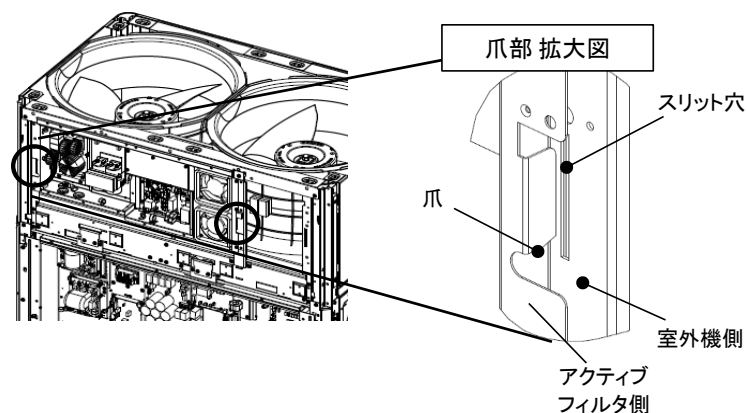
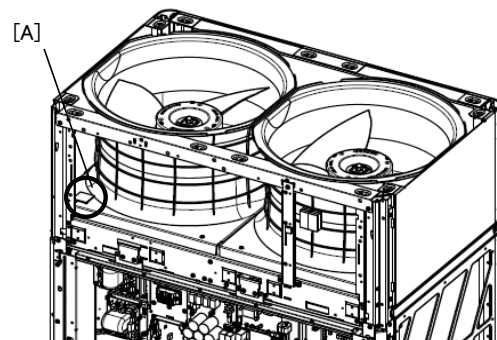


4. アクティブフィルタを室外機に組付

(1)下記丸印のシール部[A]を十字にカットし、配線を通すための穴を開けてください。

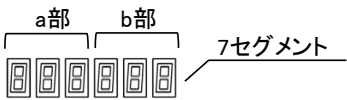
(2)(1)で開けた穴に配線を通してながら、アクティブフィルタを持ち上げ、両サイドの爪を図のように、室外機フレームのスリットに掛けてください。
※アクティブフィルタ本体を作業台の上に置きながら行うと作業しやすいです。

(3)付属の④タッピンネジ9個で、本体と室外機フレームを固定してください。



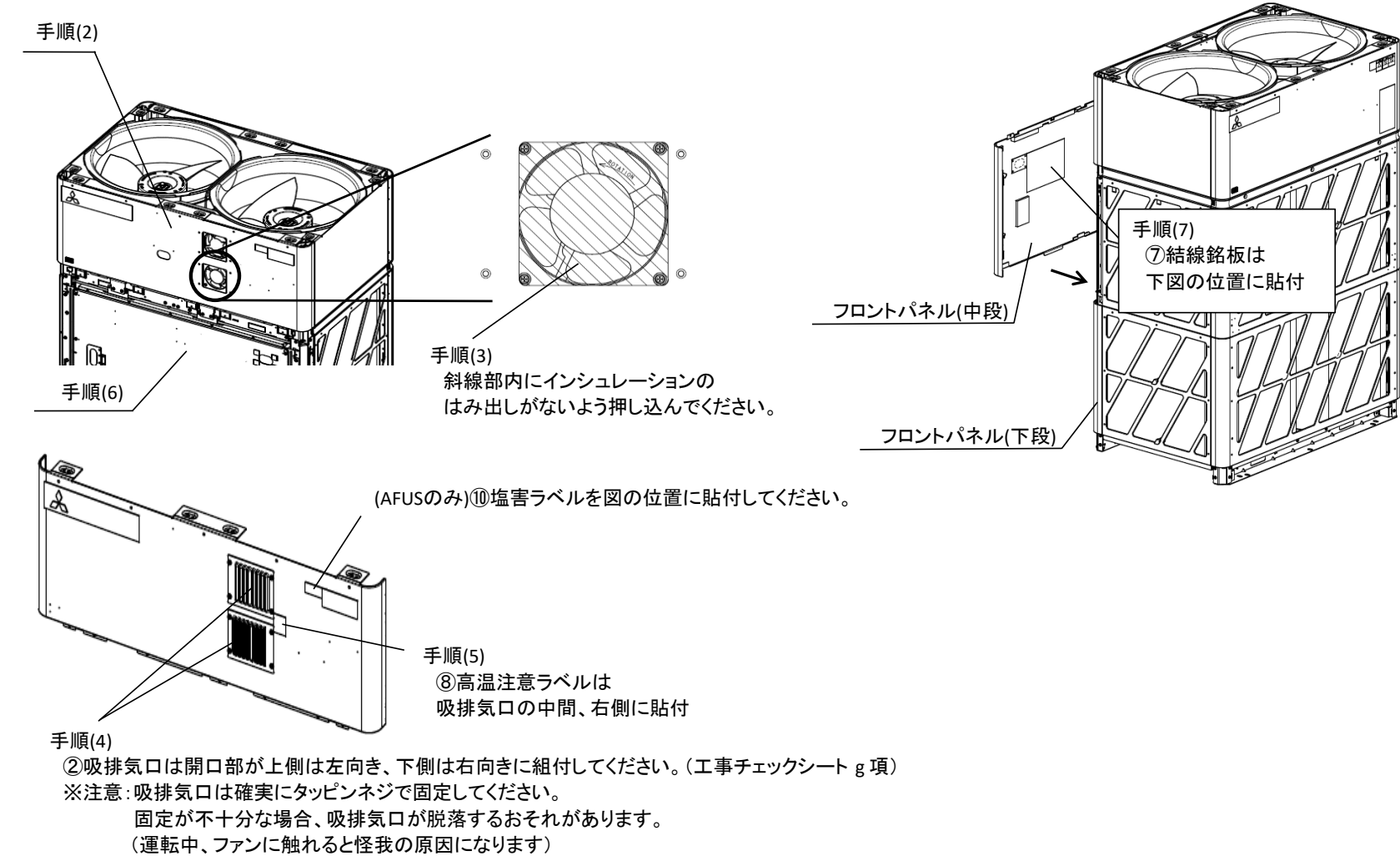
6. 制御の切換

- ・室外機コントロールの制御基板上にある外部入力（CNG2）割り当てを「アクティブフィルタ定期点検表示」もしくは「アクティブフィルタ異常表示」に設定してください。（工事チェックシート f 項）
- ・設定方法：
SW7（データ書込/決定）、SW8（7セグメント表示アップ:1位）及びSW9（7セグメント表示アップ:10位）にて行ってください。
1)SW9を押してa部を[P01]としてください。
2)SW8を押してa部を[P10]としてください。
3)SW7を長押ししてb部を点滅させてください。
4)SW8を押してb部を[アクティブフィルタ定期点検表示:10]もしくは[アクティブフィルタ異常表示:11]としてください。
5)SW7を長押しして設定を完了させてください。（b部連続点灯）



7. パネル組付

- (1)アクティブフィルタ本体のリッドを、元々付いていたネジ(12mm)で元通りに取付してください。
- (2)①のパネルを室外機に取付し、ネジ(17mm)で組付してください。
- (3)パネル取付後、冷却ファン周りに付いているインシュレーションが見えないように指で押し込んでください。
（この時見える状態のままにすると、アクティブフィルタの運転中、ファン回転時に、インシュレーションが回転部に当たる可能性があります）
- (4)②吸排気口を2枚、付属の④タッピンネジ(12mm)で組付してください。（向きに注意してください）
- (5)⑧高温注意ラベルを、下図の位置に貼付してください。
- (6)室外機コントロールのリッドを、元々付いていたネジ(12mm)で元通りに取付してください。
- (7)⑦結線銘板を、下図の位置に貼付してください。（フロントパネル(中段)の裏面になります）
- (8)すべての外板部品を、元々付いていたネジ(17mm)で元通りに取付してください。
- ※⑨異常表示説明書は、室外機の取扱説明書および据付説明書とともにお客様で保管して頂くように依頼してください。



工事チェックシート(アクティブフィルタ取付機)

機種・号機	チェック者:所属、氏名	作成年月日
-------	-------------	-------

取付工事

項目	内容	基準	結果	処置結果
a	アクティブフィルタの制御基板上にあるスイッチ設定(SW1)を確認しましたか？	・ 全て OFF		
b	室外ユニットコントロールBOXへのCT取付は正しいですか？	・端子台とノイズフィルタ接続の電源線に取付 ・(赤)R相、(青)T相 ・向き([K] 端子台側、[L] ノイズフィルタ側)		
c	室外ユニット本体に接続される電源線接続は正しいですか？	・ノイズフィルタ接続線側に取付 ・(赤)R相、(白)S相、(青)T相 ・端子台のネジに緩みがないこと		
d	室外ユニットコントロールBOXへのCT線接続は正しいですか？	・CT線の配線ラベル([R]、[T])とCT取付先の位相((赤)R相、(青)T相)が合っていること		
e	室外ユニットコントロールBOXへの信号線接続は正しいですか？	・接続先：制御基板上(CNG2) ・手順書の図の通りに配線取り回しすること		
f	室外ユニット本体の制御基板上の外部入力(CNG2)割り当ては設定しましたか？	・アクティブフィルタ定期点検表示 ・アクティブフィルタ異常表示 設定は技術資料参照ください		
g	吸排気口のスリット方向は正しいですか？	・吸排気口の開口部が上側は左向き、下側は右向きになっていること		

注)結果欄は基準を満たしていれば○、満たしていなければXと処置事項を記入し、その他気付き事項があれば記載ください。

試運転

- ・エアコン本体の運転を行い、入力電流が20Aを超えた状態でアクティブフィルタ電源線の(赤)R相、(青)T相に3A以上の電流が流れていることを確認してください。
- ・エアコン本体の入力電流は、現地接続配線側で測定してください。
- ・アクティブフィルタ電源線の電流値確認方法は右図を参照ください。
- ・測定作業中は測定器具の使用方法を守り感電事故を防ぐため絶縁保護具を着用してください。

